

第 38 回 J/24 クラス全日本選手権大会

2018 17 - 25 Nov.

レース公示

主 催 : 日本 J/24 クラス協会
公 認 : 財団法人 日本セーリング連盟 承認番号 (H30-40)
後 援 : JSAF 外洋東海
協 力 : (株)マリーナ東海 (株)ラグナマリーナ
開催場所 : 愛知県蒲郡市海陽町 2 丁目 1 番地 ラグナマリーナ

1 規則

- 1.1 本レガッタは、2017-2020 セーリング競技規則（以下規則という）に定義された規則を適用する。
- 1.2 規則 42 違反艇に対し付則 P を適用する。なお、規則 P1 中の「セール番号」は、「セール番号または識別番号」とする。これは規則 P1 を変更している。
- 1.3 RRS 付則 G に従いチャーター艇で参加する場合、艇体番号とセール番号の不一致はこれを認める。
- 1.4 艇が各日の最初のレースのために係留場所を離れてから係留場所に戻るまでのレース中以外の間、艇は RRS41 により許されている場合を除き、他の競技者または主催者の指示の下にある運営艇を除く外部の者からの援助を受けてはならない。
レース中は RRS 41 が修正なしに適用される。
レース委員会 (RC) が、信号旗 H の上に AP (及び、AP-A、N-H、N-A) を掲揚した場合には、上記の RRS 41 に対する追加規定は、艇が再び係留場所を離れるまで停止される。
これは RRS 第 4 章の前文を変更している。
- 1.5 各艇に対し識別番号が指定され、レガッタ中その艇を識別するために使用される。
識別番号シールは、バウの指定された位置に貼付しなければならない。
識別番号シールは、大会受付時にレース委員会事務局から配布され、大会が終わって艇が上架されるまで、しっかりと貼られていなければならない。
- 1.6 規則 61.1 (a) に基づき掲揚される赤色旗は、展開した時に縦 150mm 以上横 200mm 以上の大きさで、他艇から視認できる位置に取り付けられている事。
これは規則 61.1 (a) を変更している。
- 1.7 規則 44.3 に基づき掲揚される黄色旗に代えて I 旗を用いても良い。
黄色旗、I 旗、いずれの場合も展開した時に縦 150mm 以上、横 200mm 以上の大きさで、他艇から視認できる位置に取り付けられている事。
これは規則 44.3 を変更している。

2 広告

- 2.1 競技者広告は規則 80 および ISAF 規定 20 に従っていなければならない。
- 2.2 艇は主催団体より選択され支給された広告を表示するよう要求されることがある。

3 資格及び参加

3.1 艇及び乗員の参加資格は以下の通りとする。

- (a) 艇は、IJCA クラス規則に適合した International J24 クラスの艇である事。
- (b) 全乗員は、2018 年度 JSAF または ISAF 及び 2018 年度 NJCA または IJCA の会員であることに加えて、スキッパー及びヘルムスパーソンは、NJCA または IJCA の正会員でなければならない。(NJCA 会員とは、正会員・准会員・学生会員を言う。)

3.2 参加資格のある艇は、2018 年 11 月 10 日（土）までに添付の「参加申込書」「誓約書」を完成させ「船舶検査証のコピー」とともに実行委員会宛に郵送（当日消印有効）する。
又はメールで送付し、且つ参加費用を指定する口座に振り込むことにより、参加申込みをすることができる。

3.3 参加申込書送付先

住 所：〒456-0027

愛知県名古屋市熱田区旗屋 2-19-12-101

J24 クラス全日本選手権実行委員会 横田 順市 宛

mail：yokotaj24@hotmail.com

TEL：090-8542-6458 FAX 052-253-9845

振込先：三菱 UFJ 銀行 尾頭橋支店（オトウバシ）

口座：普通 0074250

名義：J24 全日本実行委員会 代表 横田順市

3.4 レイト・エントリーは 2018 年 11 月 15 日（木）20：00 までに同様の手続きを完了の事。

4 参加料等

4.1 参加料：100,000 円 レイト・エントリー参加料：110,000 円

11 月 10 日（土）指定口座に着金の事。レイト・エントリーは、11 月 15 日（木）着金の事。

< 参加料は、以下の費用が含まれている。 >

- ・ 会場「ラグナマリーナ」における艇の運搬車両からの積み下ろし・積み込み費用、一時的な陸上保管料、及び上下架料（1 往復）。
- ・ 大会期間中 11 月 17 日～11 月 25 日のラグナマリーナのバース料・及び水道使用料。
- ・ 識別番号シール代。

5 乗員の登録及び乗員交代の要件

5.1 艇は乗員登録リストを大会受付時にレース委員会に提出しなければならない。

乗員は 10 名まで登録できるが、複数の艇に重複して登録することはできない。

5.2 レースでの艇の乗員はクラス規則 C2.1(a)に従わなければならない。

5.3 乗員の交代は、下記の項目全てを満たしている場合にのみ許可される。

- (a) 交代乗員は、乗員登録リストに記載されている者であること。
- (b) 乗員数はレガッタを通して同一であること。
- (c) 艇長及びヘルムスパーソンの交代は認められない。但し、レース委員会が事前に認めた場合はこの限りではない。
- (d) 出艇前に乗員の交代をレース委員会に申告していること。

6 日程

6.1 レース日程

11月17日(土)	13:00~17:00	大会受付	搭載備品申告	艇体計測	セール計測
11月18日(日)	09:00~17:00	大会受付	搭載備品申告	艇体計測	セール計測
11月21日(水)	10:00~17:00	大会受付	搭載備品申告	艇体計測	乗員体重測定
11月22日(木)	10:00~17:00	大会受付	搭載備品申告	部分艇体計測	乗員体重測定
11月23日(金)	08:00~09:00	出艇申告	乗員体重計測		
	09:00~09:30	艇長会議			
	11:55	最初のレースのスタート予告信号予定時刻			
	18:00~	会員総会	ウェルカムパーティー		
11月24日(土)	08:00~09:00	出艇申告	乗員体重計測		
	09:55	最初のレースのスタート予告信号予定時刻			
11月25日(日)	08:00~09:00	出艇申告	乗員体重計測		
	09:55	最初のレースのスタート予告信号予定時刻			
	15:00~	表彰式			

6.2 大会最終日は、13:00 を越えて予告信号が発せられることない。

6.3 本大会は7レースを予定している。1日に行われるレース数は3レースまでとする。

7 大会受付及び計測

7.1 参加艇は大会受付時に、下記書類をレース委員会に提出しなければならない。

- ・有効な計測証明書 (Part ABC)
- ・第三者賠償責任保険証書のコピー
- ・乗員全員分の2018年度JSAF/ISAF会員証及びJ24クラス協会会員証のコピー
- ・乗員登録リスト

7.2 参加艇は11月22日17:00までに乗員体重計測以外の大会計測を終了しなければならない。
大会計測に関する詳細は、エントリー締切り後に別途通知する。

7.3 体重計測は、乗艇前に完了していなければならない。

7.4 大会受付、大会計測、体重計測は「ラグナマリーナ」で行う。

7.5 艇及び装備は、大会期間中いつでも計測の対象となる。

8 帆走指示書

8.1 帆走指示書は、11月1日(木曜日)までにNJCAホームページに掲載される。

8.2 帆走指示書に対する質問は、11月13日(火曜日)20:00までに実行委員会にメールで送付のこと。回答は、11月17日以降11月20日までに公式掲示板に掲示する。

早急な回答を要す場合は、直接メールで返答する。

9 大会会場及びレース・エリア

添付図Aに大会会場を、添付図Bにレース・エリアを示す。

10 コース

添付図Cに帆走すべきコースを示す。

11 ペナルティー方式

- 11.1 規則 44.3 の得点ペナルティーが適用される。
- 11.2 そのペナルティーは、参加定数の 20% の整数（四捨五入）を基として、IJCA 得点ペナルティーを採用し、詳細は帆走指示書（別表）に記載される。
- 11.3 規則 64.1 は、一部のクラス規則にも適用され、詳細は帆走指示書（別表）に記載される。

12 得点

- 12.1 シリーズの成立には 3 レースを完了することが必要である。
- 12.2 完了したレースが 4 レース未満の場合、艇のシリーズ得点はレース得点の合計とする。
4 レース以上完了した場合は、艇のシリーズの得点は最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。
これは、付則 A を変更している。

13 支援艇

支援艇を出艇させる場合は事前にレース委員会へ届出し、配布されるフラッグまたはリボンを掲揚しなければならない。

14 停泊

艇はマリーナの指定された場所に停泊しなければならない。

15 上架の制限

艇は、11 月 23 日（木）10：00 までにはラグナマリーナ内の指定された水面になければならない。
また、艇はレース委員会の事前の許可があり、その条件に従っている場合を除き、最終レースが終了するまで上架してはならない。

16 潜水用具とプラスチック・プール

- 16.1 水中呼吸器具、プラスチック・プールまたはそれらに類するものは、計測終了時刻からレガッタ最終時点までの間、艇の周辺で使用してはならない。
ロープや布、艇体の清掃のために考案された器具は、泳いだり、艇にぶら下がったりしていつでも使用できる。
- 16.2 いかなる方法でも、清掃や点検を目的として艇を傾けることは、レガッタ期間中禁止される。

17 無線通信

緊急の場合を除き、艇はレース中、音声通信・データ通信などあらゆる無線通信の送受信を行ってはならない。

この制限は携帯電話にも適用する。

18 賞

総合 1 位から 3 位（参加定数の 15% に当たる数の艇に与える指針）までに賞状及び賞を授与する。
各レースのトップ艇に賞が与えられる。
上位、5 チームのヘルムスパーソンに 2019 年世界選手権への出場資格を与える。

19 責任の否認

このレガッタの競技者は自分自身の責任で参加する。規則 4 [レースをすることの決定] 参照。主催団体は、レガッタの前後、期間中に生じた物理的損害または身体傷害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

20 保険

参加艇は、大会期間を含む有効な第三者賠償責任保険に加入していなければならない。

21 チャーター艇

若干数のチャーター艇の準備があります。直接、担当者にお問い合わせください。

【チャーター担当者連絡先】

マリーナ東海 渡邊 大志

電話番号 056-362-4511 mail: d-watanabe@tokai-marina.com

22 その他

【大会に関する問合せ先】

第 38 回 J24 クラス全日本選手権大会実行委員会

横田 順市 携帯 090-8542-6458 mail: yokotaj24@hotmail.com

渡邊 大志 携帯 090-5032-8663 mail: d-watanabe@tokai-marina.com

岩永 和義 携帯 080-2666-4326 mail: k.iwanaga@lagunamarina.co.jp

添付図A 大会会場「ラグナマリーナ」 <http://www.lagunamarina.co.jp>

〒443-0014 愛知県蒲郡市海陽町 2 丁目 1 番地

TEL.0533-58-2950 FAX. 0533-58-2929



添付図B レース・エリア



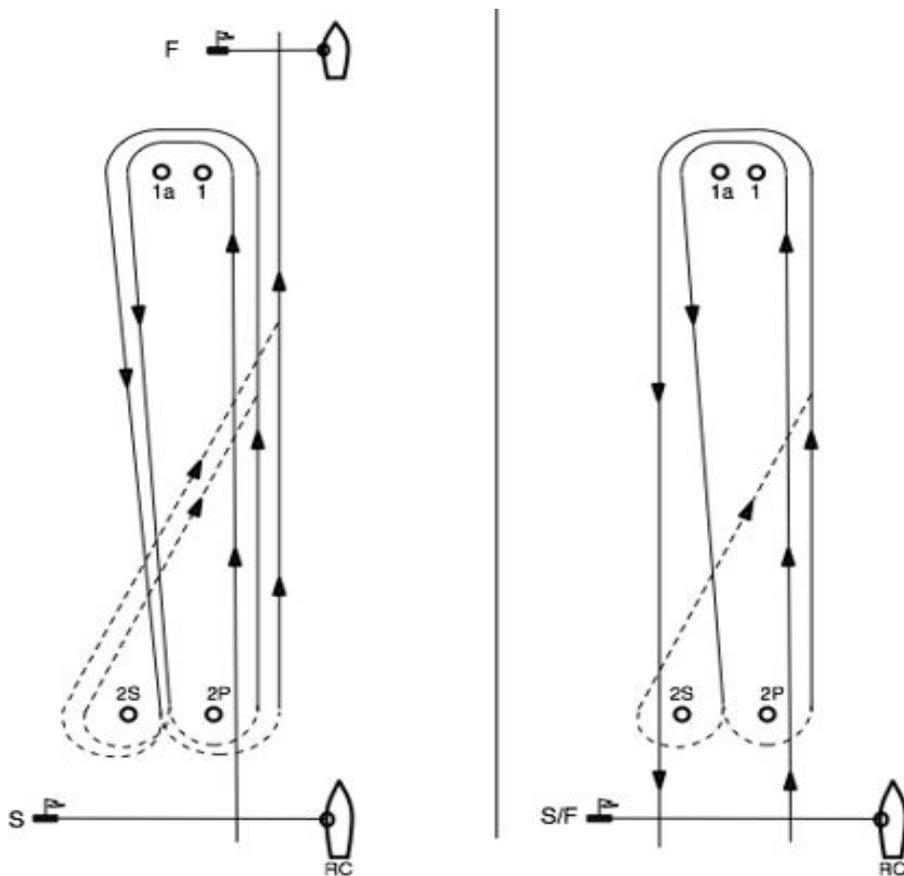
添付図C レース・コース（風上－風下コース）

【コース1】

スタート-1-1a-2S/2P-1-1a-2S/2P-フィニッシュ

【コース2】

スタート-1-1a-2S/2P-1-1a-フィニッシュ



<これ以下は、NORに含まれない追加の情報です。>

この度は、直前での開催会場の変更により、参加の皆様方にはご迷惑ご不便をお掛け致します。ご理解の上、ご協力くださいます様お願い申し上げます。

【 11月22日 レガッタ期間中のマリーナ休業日について 】

- レガッタ期間中の11月22日は、開催会場であるラグナマリーナの休業日に当たるため、上下架をはじめマリーナ施設のサービス利用ができません。
- 22日の計測内容は、会場の取り回しなどの都合もあり現在調整中ですが、基本的に設備を使用することが出来ないため、セール計測・艇体重量は行えません。
- 自己申告項目の「搭載備品重量」「体重計測」は受付可能です。
重量計の準備はありますのでご自身で計量して申告をお願いします。
- 数値確認が必要な備品は、計測員（イクイップメントインスペクター・計測補助員）が確認しますので随時お知らせ下さい。
- テンプレートを使用してのキール・ラダーのチェックが出来るか現在確認中です。
決定次第、協会ホームページにて詳細をお知らせいたします。
- マリーナへの入場や出艇は可能です。
- 完了している計測ポイント以外の整備や、練習のための出艇は制限されていませんので、自己の責任の上で行って頂けます。
- セールは11月17日18日の2日間に限定しており、この日にできない場合はお預かりしその他の日にちに計測を行い、21日と22日に返却する方法を取ります。
- 23日は、艇の下架作業のみで、計測は行いません。

- 今後、計測に関わる変更や連絡事項がある場合は公示としてではなく、参加者へのお知らせとして、協会ホームページに掲載いたします。

また、エントリー頂いたチームへは申込時に、計測に関する個別の状況を詳しくお尋ねします。場合によっては、希望の日にちに計測が出来ない事や、大まかな計測日時を指定させて頂く事がありますのでご了承下さい。